

ダイバーシケアに関する セミナーのご案内

この研修会は、奈良県や近隣の府県の医療者、在日外国人や地域住民がダイバーシティの関する学習の機会を提供することを目的としています。さらに、異文化交流の必要性や終末期ケアや価値観の尊重について理解・啓発活動を行うことを目的としています。皆様のご参加をお待ちしております。

日時：2017年11月25日(土) 13:00~17:00

場所：畿央大学 P棟301講義室・食堂「カトレア」(P301講義室に集合ください) *会場変更
〒635-0832 奈良県北葛城郡広陵町馬見中4-2-2

定員：定員150人 *地域住民、医療職、学生、教職員など

参加
無料

締め切り：2017年11月17日(金) 17:00まで

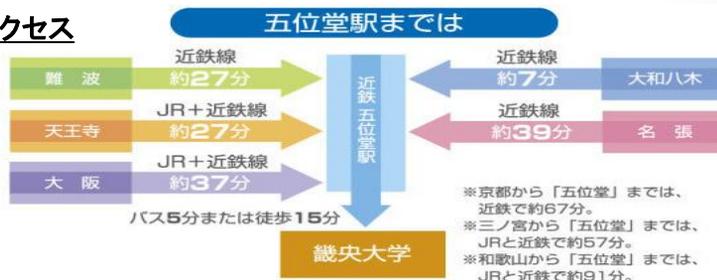
講師：Ms.Jenni Pickrell Operations Manager Diversicare 逐次通訳あり

「異文化の理解と異文化におけるコミュニケーションのあり方」

進行：畿央大学健康科学部看護医療学科 教授 山崎 尚美

主催：畿央大学 協力：在大阪オーストラリア総領事館

会場へのアクセス



この研修会は、日本の人をはじめ、日本で生活するアメリカの人、南アフリカ、インド、台湾、韓国、イギリス、オーストラリア、ベトナム、フィリピンの人の参加を予定しています。単に国際交流だけでなく、異文化の価値観を尊重したり、コミュニケーションを図ること、他国の理解を目的としています。講義だけでなく、ワールドカフェ方式で、多くの人と自国の終末期ケアについて語り合しましょう！

このセミナーは参加型トレーニングです。終了時には、全員に修了書をお渡しします。

【お申し込み先】 畿央大学 健康科学部看護医療学科 FAX 0745-54-1600(代表)

①氏名 ②職種 ③施設名、住所、電話番号 を裏面にご記入の上、FAXでお申し込みください。

【お問い合わせ】

畿央大学 健康科学部看護医療学科 山崎 尚美 TEL 0745-54-1601(代表) Email:n.yamasaki@kio.ac.jp

《 電話の取次ぎ受付時間 平日(月~金)9:00~17:00 》

＜ 研修内容 ＞

第1部 講義 120分 13:00-15:00 逐次通訳あり

1. 異文化意識:

文化の意味や役割、そして文化がどのようにして考え方に常に影響を与えているのかを検討する・ 自分自身の文化の世界観、そして各交流において人々が持つ文化的な思い込みについて確認する・ 日本における文化多様性の認識をする・ 交流やサービスに影響を与える文化の違いの重要性について見直す

2. 異文化コミュニケーション:

・ 障壁を乗り越えるための方法を特定する・ 文化が自分達の考え方やコミュニケーションにどのような影響を与えるのかについて検討する・ 人々の第1言語が異なる際に存在する言葉の壁について理解する・ 言語コミュニケーションと非言語的コミュニケーションのそれぞれの影響について話し合う・ 効果的な異文化コミュニケーション、方法について検討する

3. 文化応答サービス:

・ 文化応答ケアの必要性について理解する・ 文化応答サービスの基準を特定する・ 団体や職員における文化応答について評価する

4. 文化と終末期

・ 多文化サービスによる文化と終末期の効率的な取り組みのサポートを行うために、実践や資料の見直しを行う・ 終末期について、自分自身の文化的観点を特定する

・ 文化・言語的に多様な背景を持つ人々(CALD)にとっての終末期についての価値・信念・態度の違いについて検討する

・ 終末期での適切なケアについて文化的な障壁を特定する

・ 文化的適切なケアをサポートする行動を特定する

第2部 ワールドカフェ60分 15:15-16:30

・ テーブルを自由に移動して意見交換します。

交流会 30分 16:30-17:00

なお、内容は変更する場合がありますのでご了承ください。

この用紙にご記入の上、下記までご送信下さい。



FAX送信先

0745-54-1600



畿央大学「ダイバーシケアに関するセミナー」申し込み用紙

ふりがな		職種
代表者様 お名前		
お名前		
連絡先 住所 電話番号	(所属)	